

1. 平均燃料価格の算定

原油、LNGおよび石炭の3ヶ月間の価格の平均値を算定。

にて算定したそれぞれの値に換算係数を乗じ、合算のうえ平均燃料価格を算定。

(貿易統計価格)

	2012年1~3月 (料金改定時)	2017年11月~2018年1月 (2018年4月分)	2017年12月~2018年2月(2018年5月分)			
			平均値	2017年12月	2018年1月	2018年2月
原油 (円/kl)	57,802	43,713	45,503	44,204	45,681	46,925
LNG (円/t)	67,548	48,207	49,826	47,459	50,381	51,544
石炭 (円/t)	11,452	11,811	11,946	11,863	11,838	12,151
平均燃料価格(円/kl)	44,200	33,000		(確定)	(確報)	(9桁速報)

(基準燃料価格)

<換算係数>  
原油換算係数×熱量構成比

原油価格	45,503 円 / kl	×	0.1970 ( )
LNG価格	49,826 円 / t	×	0.4435 ( )
石炭価格	11,946 円 / t	×	0.2512 ( )
+ )			
↓(100円単位とし、10円の位で四捨五入)			
<b>平均燃料価格</b>	<b>34,100 円 / kl</b>		(対前期: +1,100円/kl)

2. 燃料費調整単価の算定(低圧供給の場合)

平均燃料価格から基準燃料価格を差し引き、基準単価を乗じ、燃料費調整単価を算定。

$$\begin{aligned}
 \text{燃料費調整単価} &= \left( \begin{array}{c} \text{<平均燃料価格>} \\ \boxed{34,100\text{円/kl}} \end{array} - \begin{array}{c} \text{<基準燃料価格>} \\ \boxed{44,200\text{円/kl}} \end{array} \right) \times \frac{\text{<基準単価>} \quad \boxed{22.8\text{銭/kWh}}}{1,000} \\
 &= \boxed{-230.28\text{銭/kWh}} \\
 &\quad \downarrow \text{(小数点以下第1位で四捨五入)} \\
 &= \boxed{-2\text{円}30\text{銭/kWh}}
 \end{aligned}$$

3. 5月分の電気料金の算定(平均モデルの場合)

燃料費調整単価に使用電力量を乗じた燃料費調整額を加減算して算定。

契約内容: 従量電灯B・30A、使用電力量: 260kWh、口座振替のお客さまの場合

基本料金	+	電力量料金	+	再生可能エネルギー発電促進賦課金	-	口座振替割引額	=	6,926円
842.40円		19.52円/kWh × 120kWh 26.00円/kWh × 140kWh + 燃料費調整額 燃料費調整単価 × 使用電力量 -2.30円/kWh × 260kWh		754円		54円		

上記計算例には、消費税等相当額を含みます。

再生可能エネルギー発電促進賦課金については、再生可能エネルギー発電促進賦課金単価(2018年5月分~2019年4月分: 2.90円/kWh〔2018年3月23日経済産業省発表〕)により算定しております。

以上